

岡朋子税理士事務所通信 Vo. 90

岡朋子税理士事務所

〒665-0845 宝塚市栄町2丁目10番14号 宝塚新興産ビル5F-B

TEL:0797-26-6804 FAX:0797-26-6893

HPアドレス <https://tokatoka1124.wixsite.com/okatomoko>



ご挨拶

日中はまだまだ暑いですが、少しずつ秋の気配を感じられるようになってきました。皆さま、夏の疲れは出ておられないでしょうか？

私事ですが、就職活動に苦戦中だった大学4年の長男が来年4月から社会人になることがようやく決まってホッとしています。最近の就職活動は、私達の頃とは全く違ってオンライン面談は当たり前、ChatGPT(人工知能)で面接の答えを作文する時代だそうです。企業側もそれを外すような質問を投げかけて対策をしているようです。子育ても少しずつ終わりが見えてきて、嬉しい反面少し寂しい気もしています。



今月の主な税務

9月10日・8月分源泉所得税納付期限

9月30日・1月決算法人の中間申告

・7月決算法人の確定申告

税金コラム：税務調査のデジタル化

令和7年9月より段階的に、税務調査のデジタル化(オンライン調査)が始まります。コロナ禍以降、大規模法人を中心にオンライン調査が始まり、それが徐々に広がり、遂にこの9月から法人・個人に関わらず、法人税・消費税・所得税・源泉所得税・相続税なども対象になります。

これまでの調査では、事前通知は電話(まず税理士に連絡が入ります)・面談は対面・資料のやりとりは郵送か持参..が一般的でした。今後は、事前通知は電話のままですが、納税者の同意を得たうえで、その後の必要資料の準備依頼等はメールでの連絡となります。面談ではオンライン会議システム(Teams)を利用して調査官からの質問やその回答のヒアリングが実施されます。また、資料の受け渡しはメールの他にオンラインストレージサービス(PrimeDrive)を利用して調査官の求めに応じた帳簿書類等を提出することになるそうです。

全てが一気にオンライン化するわけではなく、連絡はメールで面談は対面という組み合わせなどもあり、状況に応じて柔軟に対応していくとのこと。オンライン調査の導入は、まず金沢国税局と福岡国税局管内の税務署から、その後全国の税務署で順次導入されていきます。

令和6年1月から全ての事業者に対して電子帳簿保存法における電子取引データの保存が完全義務化となり、例えばAmazon等でネット購入した商品の領収証は紙ではなくデータで保存する必要があります(令和4年10月号VO. 75参照)。オンライン調査が始まると、デスクトップ等の保存先からクラウド上の移動だけで資料が提出できるようになります。

編集後記

こんにちは、事務の竹内です。

暑い日は続っていますが、朝晩は少し涼しい風が入る時もあり、徐々に過ごしやすくなってくるといいですね。

先日、事務所で働かせていただいて10年が経つね、という話を所長としていました。

もう10歳も歳をとったのか！とショックを受けたのと同時に、月日の経つ早さにも驚きました。

初めて事務所通信を発行してから約9年で90号になりました。

自由に小言を書かせていただいているこの編集後記も、読んでくださる方がいて、

お会いしたときに話題に触れてくださる方もいて、お客様との繋がりが持っている事がとても嬉しいです。

私の出来る事は所長や岡本先生の足元にも及びませんが、先生方とは違った形で皆さまのお役に立てたらと思っていますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。

まずは、近い目標で100号を目指します！！

それでは、今月もどうぞよろしくお願い致します。 竹内

